アドレス帳登録

アドレス帳に登録できる項目

項目		内容
:名前		最大全角９文字（半角18文字）まで登録できます。 漢字、ひらがな、カタカナ（全角／半角）、英数字（全角／半角）、絵文字が登録できます。
:ヨミ		名前を入力すると、入力した文字がカタカナ、英数字、記号で自動的に入力されます。最大半角18文字（だく点、半だく点含む）まで登録できます。
:電話番号		アドレス帳１件につき、最大３件の電話番号を登録できます。（「*」や「#」も入力できます。）
:E-mailアドレス		アドレス帳１件につき、最大３件のE-mailアドレスを登録できます。それぞれ最大半角60文字まで登録できます。
:グループ		アドレス帳を、最大10種類のグループ（グループ０～グループ９）に分けて管理できます。グループ名を登録／変更したり、グループごとに着信音を設定できます。
:パーソナルデータ		登録した相手の個人情報を、最大全角30文字（半角60文字）まで登録できます。
:シークレット設定		他人に見られたくないアドレス帳を、秘密のアドレス帳として登録できます。
:フォト設定		画像をアドレス帳の画面に表示できます。オプション設定のピクチャーコール／メールを「ON」に設定すると、登録した相手から電話がかかってきたときやメールが届いたときに、登録した画像が表示されます。
オプション設定	指定着信音	登録した相手から電話がかかってきたときの着信パターンなどを設定できます。
	メールコール	登録した相手からメールが届いたときの着信パターンなどを設定できます。
	ピクチャーコール／メール	着信時に、フォト設定に登録している画像を表示するかどうかを設定します。フォト設定に画像を登録したときは、自動的に「ON」に設定されます。
	メールフォルダ	送受信したメールを、自動的に設定したフォルダに振り分けられます。
	自動応答メール設定	登録した相手からメールを受信したとき、あらかじめ設定した内容のスカイメールを自動的に返信できます。

●V603SHのアドレス帳には、000～499番まで最大500件登録できます。
●SDメモリカードのアドレス帳には、0000～9999番まで最大10000件登録できます。

大切なデータを失わないために
アドレス帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なアドレス帳などは、控えをとっておくことをおすすめします。なお、アドレス帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

アドレス帳を誤って削除しないように、また他人が使用できないように設定することができます。(☞P.15-3)

アドレス帳に登録する

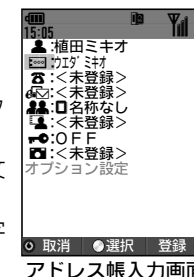
ここでは、V603SHのアドレス帳に、相手の名前とヨミ、電話番号、E-mailアドレスを新規登録するときの流れを順に説明します。

名前を入力する

メニュー ▶ 電話 ▶ アドレス帳登録

1 相手の名前を入力する。

2 ◉を押す。

「:」の行に、名前に入力した文字（漢字の読み）が半角カタカナで自動的に入力され表示されます。
●ワンタッチ変換、コピー／貼り付けなどで入力したとき、絵文字を入力したときは、ヨミは入力されません。
●カタカナ、英字、数字、記号を入力したときは、入力した文字が半角で自動的に表示されます。
■ ヨミの変更：「:」選択➡◉➡ヨミ入力➡◉
■ 登録の中止：◎（取消）➡「1YES」選択➡◉

アドレス帳入力画面

電話番号を入力する

名前を入力したあと、続けて次の操作を行います。

1 アドレス帳入力画面で、「:」を選び、◉を押す。

電話番号の入力画面が表示されます。

2 電話番号を入力する。

●一般電話のときは、市外局番も必ず入力してください。
●[*]を２回押すと、「-」が表示されます。（「-」も電話番号の１ケタとしてカウントされます。）
■ 入力間違い：◎（カーソルを間違った数字に移動）➡[クリア]（数字が消去）➡正しい数字を入力［[クリア]を長く（１秒以上）押すと、数字がすべて消えます。］

3 ◉を押す。

4 アイコンを選び、◉を押す。

■ 複数の電話番号の登録：「:<未登録>」選択➡◉➡操作２～４

プッシュトーンを入力するとき
[*]を３回押すと「,」が表示され、ポーズが入力されます。
「,」ひとつにつき、約1秒のポーズが入力されます。以降に入力した数字などは、プッシュトーンとして送信できます。(☞P.16-2)

E-mailアドレスを入力する

電話番号を入力したあと、続けて次の操作を行います。

1 アドレス帳入力画面で、「✉:」を選び、◉を押す。

2 E-mailアドレスを入力する。

3 ◉を押す。

4 アイコンを選び、◉を押す。

■ 複数のE-mailアドレスの登録：「✉:<未登録>」選択➡◉➡操作2～4

グループの設定

■ アドレス帳入力画面で、次の操作を行います。
「👥:」選択➡◉➡グループ選択➡◉

パーソナルデータの設定

■ アドレス帳入力画面で、次の操作を行います。
「👤:」選択➡◉➡パーソナルデータ入力➡◉

フォトの設定

■ データフォルダの画像を登録するときは、アドレス帳入力画面で次の操作を行います。
「📷:」選択➡◉➡「1データフォルダ」選択➡◉➡画像選択➡◉➡◉

- データフォルダから画像を選択するとき、サイズが大きな画像は選択できないことがあります。

■ モバイルカメラを起動して撮影した画像を登録するときは、アドレス帳入力画面で次の操作を行います。
「📷:」選択➡◉➡「2写メール撮影」選択➡◉➡画像をディスプレイに表示➡◉➡◉

- モバイルカメラ撮影時の詳細：☞P.7-11

アドレス帳編集中に着信があると

■ 編集中の内容は一時的に記憶（保護）されています。通話終了後、編集中の画面に戻ります。

登録する

1 アドレス帳入力画面で、Ⓟ（登録）を押す。

メモリ番号（１件ごとのアドレス帳に付けられている固有の番号）の入力画面が表示されます。

■ SDメモリカードへ登録：☞P.5-7

2 メモリ番号（３ケタ：000～499）を入力する。

１件分のアドレス帳が登録されます。

■ TVアンテナ付きステレオイヤホンマイクを使った発信用：メモリ番号000を入力（☞P.16-45）

■ スピードダイヤルを使った発信用：メモリ番号000～099を入力（☞P.5-16）

空いているメモリ番号に自動登録する

■ [＊]を押すと、空いているメモリ番号の中で最も小さいメモリ番号へ登録されます。

■ 百の位、十の位の数字を押したあと[＊]を押すと、空きメモリ番号を探す範囲を指定できます。

- **百の位を指定する（数字を１ケタ入力後➡[＊]）**
  [3][＊]と押すと、300～399の最も小さいメモリ番号へ登録されます。
- **十の位を指定する（数字を２ケタ入力後➡[＊]）**
  [2][1][＊]と押すと、210～219の最も小さいメモリ番号へ登録されます。

こんな表示が出たときは

画面表示	理由	操作
メモリNoXXXに上書しますか?	指定したメモリ番号がすでに使われています。	上書きするときは、「1YES」を選び、◉を押します。他のメモリ番号に登録するときは、「2NO」を選び、◉を押してから、他のメモリ番号を入力してください。 空いているメモリ番号に登録するときは、上記を参照してください。
これ以上登録できません	空いているメモリ番号がありません。	不要なメモリ番号に上書きするか、不要なアドレス帳を消去してください。（☞P.5-17）
シークレットデータが登録されています	シークレットメモリに登録されているメモリ番号を指定しています。	シークレットモードに設定すると、書き換えられます。（☞P.15-7）

リダイヤル／着信履歴の電話番号を登録する

メニュー ▶ 電話

1 「4リダイヤル」または「5着信履歴」を選び、◉を押す。（☞P.2-16）

2 ✉（メニュー）を押す。

3 「アドレス帳登録」を選び、◉を押す。

4 *新規登録する*

1 「1新規登録」を選び、◉を押す。

2 名前を入力し、◉を押す。

自動的に電話番号が入力されます。このあと、他の項目を入力してアドレス帳の登録を完了します。

追加登録する

1 「2追加登録」を選び、◉を押す。

2 追加登録するアドレス帳を呼び出す。（☞P.5-14〜P.5-15）

アイコンを選ぶ画面が表示されます。

- すでに３件の電話番号を登録しているときは、追加登録できません。
- このあと、他の項目を入力してアドレス帳の登録を完了します。

着信履歴のデータには、発信者番号通知がないものも記憶されます。発信者番号通知がないものは、アドレス帳に登録できません。

- 赤外線通信機能を利用して、他の機器との間で、アドレス帳のやりとりができます。（☞P.14-2）
- 受信メールやノートパッドメモリ（☞P.2-15）からも追加登録できます。

アドレス帳の登録件数を確認する

メニュー ▶ ファンクション ▶ 表示／設定１

1 「1メモリ確認」を選び、◉を押す。

アドレス帳に登録されている件数が表示されます。

- 詳しい登録状況を確認するときは、「1アドレス帳」を選び◉を押します。電話番号とE-mailアドレスの登録件数が表示されます。（最大登録数は電話番号：1500件、E-mailアドレス：1500件です。）

■ 確認終了：PWR

メモリカードに登録する

1 名前、電話番号、E-mailアドレスなどを入力し、✉（登録）を押す。（☞P.5-3〜P.5-5）

2 ◎（SD）を押す。

- SDメモリカードが取り付けられていないときは、「SD」は表示されません。

■ V603SHに登録：再度◎（📱）

3 メモリ番号（４ケタ：0000〜9999）を入力する。

SDメモリカードに登録されます。

SDメモリカードの空いているメモリ番号に自動登録する

■ ＊を押すと、空いているメモリ番号の中で最も小さいメモリ番号へ登録されます。

■ 千の位や百の位、十の位の数字を押したあと＊を押すと、空きメモリ番号を探す範囲を指定できます。

- 千の位を指定する（数字を１ケタ入力後➡＊）
  3＊と押すと、3000〜3999の最も小さいメモリ番号へ登録されます。
- 百の位を指定する（数字を２ケタ入力後➡＊）
  21＊と押すと、2100〜2199の最も小さいメモリ番号へ登録されます。
- 十の位を指定する（数字を３ケタ入力後➡＊）
  123＊と押すと、1230〜1239の最も小さいメモリ番号へ登録されます。

V603SHとSDメモリカードの間で、アドレス帳のやりとりができます。（☞P.12-9）

アドレス帳登録時のオプション設定

電話番号やE-mailアドレスを入力したあと（☞P.5-3〜P.5-4）、オプション設定を行えます。オプション設定では、指定着信音やメールコール、ピクチャーコール／メール、メールフォルダ、自動応答メール（☞ O P.6-3）の設定ができます。

- １件のアドレス帳に複数の電話番号／E-mailアドレスが登録されているときは、オプション設定の一括設定／個別設定が行えます。

一括設定	１件のアドレス帳内の複数の電話番号／E-mailアドレスに、オプション設定を一括で設定します。すでに個別設定が行われているときは、あとで設定した一括設定が優先されます。
個別設定	１件のアドレス帳内のそれぞれの電話番号／E-mailアドレスに、オプション設定を個別に設定します。すでに一括設定が行われているときは、あとで設定した個別設定が優先されます。